

新型コロナウイルス(COVID-19)感染症対策について

令和2年3月13日

新型コロナウイルス関連肺炎について、事務局では事態を注視しており、WHO(世界保健機関)および厚生労働省の方針に沿って対策を実施し、第4回 関西農業 Week を2020年5月13日(水)～15日(金)、インテックス大阪にて予定通りに開催いたします。

3月13日現在予定している会期中の対策は、以下の通りとなります。

- 出展社及び来場者に対してマスク着用をお願い
- 全入口ゲートに手指消毒液を設置
- 全入口ゲートでサーモグラフィーによる体温測定を実施
37.5度以上の場合、問診票への記入を実施し、医師または看護師との面談の上、入場をお断りする場合がございます。
- 咳エチケットと頻繁な手洗いを奨励する看板の設置
- 大規模 空調設備による展示会場の常時換気
- セミナー会場の入口を常時開放し、換気を実施
- セミナー会場のテーブル・イスの除菌
- セミナー会場内での十分な座席間隔の確保
- 医師・看護師の常駐および救護室の設置

今後の状況変化に伴う対策並びに確認事案については決定、確認が出来次第、速やかに本ホームページにてご案内させていただきます。

感染症の予防については、新型コロナウイルスに限らず、風邪やインフルエンザウイルスが多い時期であることを踏まえて、咳エチケットや手洗い等、通常の感染対策を行うことが重要です。

詳細につきましては、下記の厚生労働省のホームページをご覧ください。

<https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000593493.pdf>

令和2年3月13日
事務局長 矢島 大地